

日立の気象 9 8 --- 4月「桜前線」---

4月の気象暦と過去の観測記録（日立）

5日	二十四節気「清明(せいめい)」
12日	日立の最晩雪（1987年）
14日	かみね公園桜満開平年日
20日	二十四節気「穀雨(こくう)>」
22日	桜開花最遅日（1984年）
30日	桜満開最遅日（1984年）

4月の気温、降水量の予報（関東甲信地方）

<< 気温 >>

40%	30%	30%
低い	平年並み	高い

<< 降水量 >>

40%	30%	30%
少ない	平年並み	多い

今回のエルニーニョ現象は終息し、気温は4月前半までは平年並みか低く、その後夏にかけては平年並みか高い見込みです。

【桜前線の北上】

4月は桜の季節です。桜木は次の春に咲く元になる花芽をつくり休眠に入りますが、冬の低温に一定期間さらされると目覚め、温度の上昇とともに生長し開花します。

この冬（12月～2月）は、エルニーニョ現象も一因と考えられる全国的な高温となり、日立の冬の平均気温も統計開始以来第1位の高い気温となりました（下表参照）。3月は、一転して気温の低い日が続いたため、開花予想が難しい年となりました。

桜前線（ソメイヨシノ）は平年では、高知市を3月23日にスタートし、1か月半かけて5月5日に札幌市に達します。日立市は桜の名所も多く、

そのルーツは日立鉱山が煙害対策に植えた「大島桜」であるといわれています。

天気相談所では昭和28年から開花予想や満開などの発表を行ってきましたが、当初は市役所西側の諏訪台や桜ヶ丘の桜で判断していました。かみね公園の整備から30年ほど経過した昭和56年からは、かみね公園南駐車場の北斜面に立つ、5本のソメイヨシノを「標本木」としてきました。過去もっとも早く開花したのは平成14年の3月25日、逆に遅い開花は昭和59年の4月22日となっています。また、昭和57年からは平和通りの桜並木についても、開花状況を観測記録しています。

日立市の天気予報は、ホームページで毎日発表しています。（<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso/>）また、ケーブルテレビの行政放送（5チャンネル）で、天気予報や悪天候が予想されるときには臨時の気象情報を発表しています。

【日立の平均気温（速報値）】

月	平均気温	平年値
2006年12月	8.4	7.2
2007年1月	6.5	4.5
2007年2月	6.9	4.4
3か月平均	7.3	5.4

【日立の気候表】

月	3月	4月	5月
平均気温（℃）	6.8	12.0	16.1
降水量（mm）	103.5	137.5	160.6
日照時間（時間）	181.3	175.0	174.8

* 1971年～2000年の平年値

問い合わせ 天気相談所 TEL 22-5520
IP 電話番号 050-5528-5066